

# 健康だより

## 特定健康診査を受けましょう

問 健康課健康推進係 ☎ 72-6666

小都市の死因で多いのは心臓病や脳血管疾患で、その原因の多くはメタボリックシンドローム（メタボ）です。

メタボは、高血圧症や糖尿病などの生活習慣病を複数抱えることにより、血管が詰まりやすい状態になることをいいます。生活習慣病は、ストレスによる食べ過ぎや飲みすぎ・運動不足などの生活習慣の乱れが原因で起こる病気です。

メタボの原因となる生活習慣病を予防・早期発見するために、特定健康診査を毎年受けましょう。



### 特定健診の受診場所は、加入している公的医療保険によって異なります

保険の種類	健診場所	受診券送付時期
★40～74歳の小都市国民健康保険（国保）加入者	・集団健診（要予約）※ ・市が指定する医療機関	対象者には、6月末に水色の受診券を送付しました
会社員や公務員などが加入する健康保険	加入している健康保険で異なる	所属している健康保険組合などから案内が届きます
後期高齢者医療制度	・集団健診（要予約）※ ・後期高齢者広域連合が指定する医療機関	後期高齢者広域連合からの通知で確認してください

※ 5月上旬に送付の「令和4年度小都市健康診査のご案内」で確認してください

### ★40～74歳の国保加入者はお得に健診が受けられます

（得）8,000円相当の健診が500円で受診でき、さらに連続で受診すれば3年目からは無料！

（得）受診場所が選べるようになりました！集団健診or医療機関（市指定）

（得）病気のリスクが高いと結果が出た人は、医師・保健師・管理栄養士による個別保健指導（生活改善サポート）を無料で受けられる！



#### サポートを受けた人の声

「健康に対する考え方になりました！」「頑張れば数字はこたえてくれることを実感できた！」

### 特定健診を受ければ生活習慣病の治療にかかる医療費が安くなります

下表は、国保加入者の生活習慣病などの治療にかかる一人当たりの医療費です。特定健診を受けている人は受けていない人よりも34,091円安いことが分かります。しかし、小都市の特定健診の受診率は33.7%（令和2年度）で、約7割近くの人が受けていません。医療費は皆さんの保険料で支えられています。全体の医療費が高くなることは保険料の増額につながります。保険料を上げないためにも健診を受けましょう。



#### あすてらす健康相談室の案内

健康相談（予約制）、血圧測定、検尿などを行っています。  
お気軽にご相談ください。

☎ 72-6682 毎週月～金曜日 9時～11時 13時～16時（あすてらす休館日を除きます）